

桜の木

健康で心ゆたかな子 深く考えくふうして学ぶ子 進んではたらく子
10月号 杉並区立杉並第六小学校



国・都・区の学力調査結果と本校の取組について

副校長 山澤 拓郎

令和元年の学力調査の結果をお知らせいたします。全国の6年生を対象に国語・算数の2教科で「全国学力・学習状況調査」、東京都の5年生を対象に国語・社会・算数・理科で「児童の学力向上を図るための調査」、杉並区の3～6年生を対象に、3年生は国語・算数の2教科、4～6年生は国語・算数・理科の3教科で「特定の課題に対する調査」が実施されました。それぞれ国・都・区の平均と本校の平均との比較を基に、本校の学力の特徴を分析し、授業改善を進めてまいります。

○令和元年度全国・学習状況調査【第6学年】(表1)

	国語	算数
本校	67.0 (+3.2)	75.0 (+8.4)
都平均	65.0	70.0
全国平均	63.8	66.6

* 数値は平均正答率。() 内の数値は、全国平均との差。

はじめに全国の6年生を対象とした国の学力調査です。国語では都平均を2.0ポイント、全国平均を3.2ポイント上回っています。算数では、都平均を5.0ポイント、全国平均を8.0ポイント上回っています。

国語、算数いずれも都平均、全国平均を上回り、特に算数では全国平均を大きく上回ることができました。

○令和元年度「児童・生徒の学力向上を図るための調査】

【第5学年】(表2)

	国語	社会	算数	理科
本校	62.6 (-5.0)	58.4 (-8.3)	55.4 (-4.7)	52.9 (-3.9)
都平均	67.6	66.7	60.1	56.8

* 数値は平均正答率。() 内の数値は、都平均との差。

次に、東京都が実施している5年生を対象とした学力調査です。

東京都の平均正答率と本校を比較するといずれも都平均を下回っていて、国語で5.0ポイント、社会で8.3ポイント、算数で4.7ポイント、理科で3.2ポイント下回っているという状況です。

○区特定の課題に対する調査 基礎・活用結果【3～6年】(表3)

	基礎		活用		
	区平均	杉六小	区平均	杉六小	
算数	3年	78.6	68.4(-10.2)	33.9	29.4(-4.5)
	4年	79.9	77.9(-2.0)	42.8	35.6(-7.2)
	5年	80.0	74.2(-5.8)	37.5	31.6(-5.9)
	6年	75.7	73.2(-2.5)	42.5	41.4(-1.1)

○区特定の課題に対する調査結果【3～6年】(表4)

		第3学年	第4学年	第5学年	第6学年
国語	本校	59.3 (-9.8)	61.6 (-2.8)	58.9 (-5.8)	65.6 (-1.0)
	区平均	69.1	64.4	64.7	66.6
算数	本校	56.0 (-8.4)	64.4 (-3.7)	60.6 (-5.8)	63.1 (-2.0)
	区平均	64.4	68.1	66.4	65.1
理科	本校			68.3 (-3.8)	58.5 (-7.2)
	区平均			72.1	69.5 (+1.3)

* 数値は平均正答率。() 内の数値は、区平均との差。

* 理科は第4～6学年のみ実施。

最後に、杉並区の区特定の課題に対する調査等です。この調査は、過去の調査結果から、国語科では「読み取ったことを基に書く能力」、算数科では「数学的な見方や考え方」に課題があることが分かり、その力を育成すること等を本区の「特定の課題」とし取り組んでいます。

学校全体でみると、本校は第6学年での理科以外は、区平均より-1.0～9.8ポイントという状況です。

学力調査の平均正答率をみると、本校は第6学年では全国平均、東京都平均を上回るが(表1)、第5学年では東京都平均を下回り(表2)、第3～第6学年では杉並区の平均を下回っています(表4)。特に算数に関しては区の調査では基礎問題、活用問題共に課題があることが分かります(表3)。また、区平均との差を比較すると、学年により区平均との差の大きさが違うことが分かります(表4)。各学年の特徴や課題をしっかりと捉えると共に、個々の学力状況に応じた基礎学力の定着と向上に取り組んでいく必要があります。

本校では、今年度より、朝の学習時間に加え、昼の学習時間を取り入れ、基礎学習や読書、協働で学び合う場を設定しています。さらに10月から、タブレットPCが80台増設され、合計120台となります。一人一台でフル活用し、個に応じた学力の定着をさらに進めています。また学力調査の結果を受けて、2学期より放課後学習を隔週で低学年にも拡充し、基礎学力の定着に取り組んでいます。日々の授業では思考力・表現力等の育成へ向けICTを効果的に活用した授業、ペアやグループでの協働学習を取り入れています。今後も杉六小のICT環境を最大限活用できるよう、児童の学び続ける力を育てながら、指導に取り組んでまいります。これからも、ご理解、ご支援いただきますようお願いいたします。